

## 新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）<sup>②</sup>

沖縄県の緊急事態宣言が7月1日までに3週間の延長となり、夏休み時期に向けての集客にも影響が出ていると思います。また、県内でも新型コロナウイルスワクチンの職域接種が開始され、観光業界でもお客様を迎える体制づくりを整えているところです。毎月末日に度重なる調査をお願いしておりますが、本調査結果につきまして、組合員施設の現状の把握と今後の支援施策をしていくうえで貴重な資料として活用してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。なお、集計データについては、数字のみ活用し施設名は公表いたしません。

また、ホテル組合ホームページでは、影響調査の集計結果や関連情報を掲載しておりますのでご活用下さい。

令和3年6月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

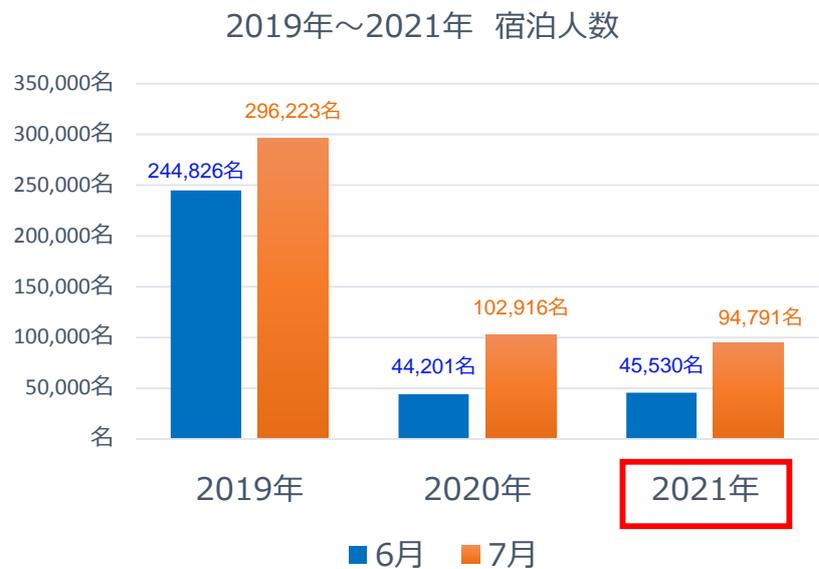
調査対象：297軒 うち回答：34軒（回答率 11.4%）

### 1. 6月～7月の状況について（過去2年との状況比較）

#### ① 宿泊人数について

2019年6月	2019年7月
244,826名	296,223名
2020年6月	2020年7月
44,201名	102,916名
2021年6月	2021年7月
45,530名	94,791名

6月	7月
2019年対比	2019年対比
▲81.4%	▲68.0%
2020年対比	2020年対比
3.0%	▲7.9%



#### ② 売上額について

2019年6月	2019年7月
1,792,051千円	2,762,941千円
2020年6月	2020年7月
524,098千円	1,514,248千円
2021年6月	2021年7月
638,945千円	1,437,108千円

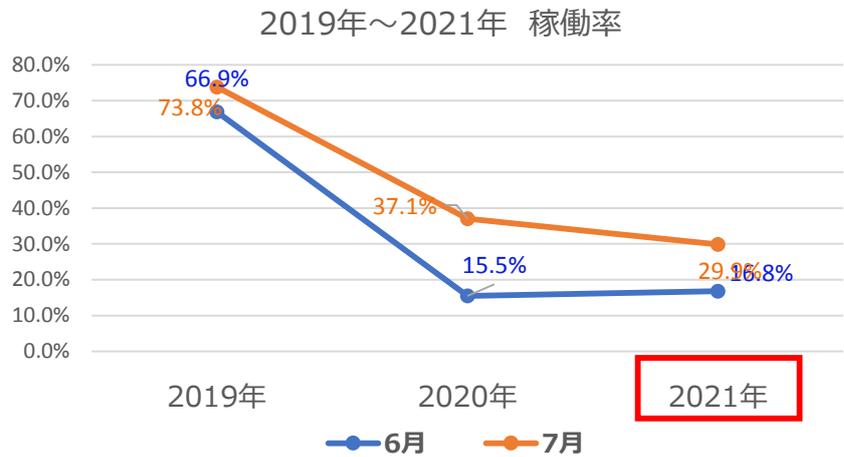
6月	7月
2019年対比	2019年対比
▲64.3%	▲48.0%
2020年対比	2020年対比
21.9%	▲5.1%



### ③ 平均稼働率について

2019年6月	2019年7月
66.9%	73.8%
2020年6月	2020年7月
15.5%	37.1%
<b>2021年6月</b>	<b>2021年7月</b>
16.8%	29.9%

6月	7月
2019年対比	2019年対比
▲74.9%	▲59.5%
2020年対比	2020年対比
8.3%	▲19.4%

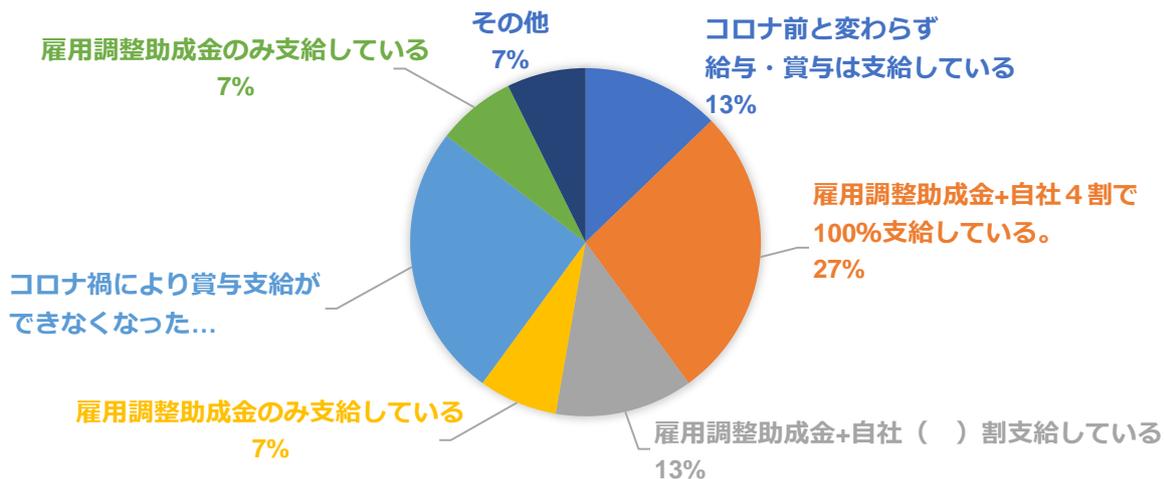


#### 【コメント欄】

- ・ 今期4月～6月の第一四半期は去年第1波の時より厳しい状況である。4月・5月は昨年度同様で6月が緊急事態宣言で予約が吹っ飛んだ。
- ・ 昨年はコロナ禍においてもG o T oトラベルや彩発見などがあり、各観光施設への対策があったのでこのような稼働率になった。今年も早めの対策をお願いしたいと思っております。
- ・ 先の見通しが立たないこともあり、予約が入るのが1～2か月前が多くなってきました。長期休暇が取れる時期は比較的早い段階から予約が入るものの、それ以外の時期は例年の閑散期以下の予約状況です。
- ・ このままコロナの影響が長引いたら潰れそうです。

## 2. 給与・賞与について

コロナの影響により賃金支給にどのような影響が出ておりますでしょうか。（複数選択可）



#### 【その他、コメント】

- ・ 賃金支払は、パートの清掃員1名だけなので、実績に応じて支給しているが生活は困窮していると思うと申し訳なくなる。
- ・ 給与は変わらず、賞与は業績に応じて支給
- ・ 賞与に関して 夏・冬・決算賞与ともに支給回数に変更はなかったが、金額は下がった。
- ・ 賞与減額予定
- ・ 雇用調整した従業員は雇調金を使い100%支給している。雇用調整していない従業員は自社で100%支払っている

## 2. 組合へのご意見・ご要望など

- ・ ※ワクチン接種の早めにご希望をお願いします  
※雇用調整助成金延長を希望します  
※修学旅行のキャンセルが続かない様に発信してほしい  
※那覇とまーるの宿泊期間延長をお願いします  
※売上減少による補償制度で支給金を望みます
- ・ 例年なら稼働がある月だけでも、度重なる緊急事態宣言や来沖についての知事の自粛要請コメント発表で、その後のキャンセルが増加し、売上が減少している。今後のホテル事業継続のための支援金や給付金を国に申請してほしい。
- ・ 短期的には金銭サポートがあると助かりますが、元の原因はコロナにあるのでコロナの終息がない限り何をやってもだめだと思いません。このままでは潰れます。
- ・ 雇調金が8月まで延期されたのは喜ばしいが、可能であれば年内は継続していただきたい。
- ・ コロナの影響による売上の減少は深刻です。行政による支援は雇用調整助成金だけではなく、経営全般に渡っての支援が必要です。債務保証・借入枠の拡大、家賃支援、休業協力金・・・まだまだ足りません。助成金等の迅速な入金之急務です。
- ・ 給料はなんとか支給してもらっているものの、賞与は今後どうなるかわかりません。それが今だけではなく、あとどれだけ続くのかを考えると不安です。
- ・ とまーるクーポン事業は第3弾で10月からもう一回やった方がいい。
- ・ 観光事業への補助や助成などがありましたら引き続きお願いします。